

平成 24 年北秋田市議会 9 月定例会行政報告

北秋田市議会 9 月定例会が開催されるにあたり、6 月 19 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

〈総務課関係〉

平成 24 年度職員採用試験については、8 月 1 日から 8 月 22 日まで受験申込みを受けし、大学卒一般行政 39 人、高校卒一般行政 30 人、高校卒消防吏員 15 人の応募がありました。第 1 次試験は 9 月 16 日ノースアジア大学で実施されます。

〈総合政策課関係〉

秋田県立営農大学校留学生同窓会の会員とその家族による訪問団一行 28 名が、7 月 30 日から 8 月 1 日にかけて本市を訪れたことを機に、市民レベルでの国際交流の促進を図ることを目的として、経済交流に関する懇談会や日本文化体験などの交流事業を実施しました。

県と市町村が協働で地域活性化に向けた事業に取り組む秋田県市町村未来づくりプログラムにおいて、本市の「森吉山大自然満喫プロジェクト」事業の推進を図るプロジェクトチームが、8 月 6 日に設置されました。今後、県関係課や北秋田地域振興局と協働で、事業の具体化に向けた検討が行われます。

平成 26 年に秋田県で開催される「第 29 回国民文化祭・あきた 2014」の北秋田市実行委員会を、8 月 20 日に設立しました。本市では、内陸線アート、チェンソーアートフェスティバル、現代詩フェスティバルの 3 事業の実施が計画されており、今後、実行委員会の下に設置された企画委員会で、具体的な事業内容を検討してまいります。

平成 24 年度の移動行政懇話会を、8 月 21 日から 24 日の日程で阿仁、合川、鷹巣、森吉の各地区順に開催しました。市からは「福祉の雪事業」等について説明し、協力をお願いしております。

〈内陸線再生支援室〉

秋田内陸線に関する地域懇談会を7月3日から7月13日にかけて、北秋田市内4カ所、仙北市内2カ所の計6カ所で実施しました。会社側から内陸線の現状や今後の取り組みなどのお願いがあつたほか、再生支援室では今後の利用促進に関する企画などを説明して増客への理解を深めたところでした。

8月22日から「第1回全国高校生地方鉄道交流会」が、秋田内陸線と沿線を会場に、北鷹高校生徒や沿線住民との交流会など2泊3日の日程で開催され、活力ある地方鉄道の在り方などの意見交換を行い盛会の内で終了しました。

また、8月31日には、恒例となった沿線住民交流グランドゴルフ大会が行われ、沿線以外の大館市、大仙市の参加者を加え約120名が仙北市「桧木内川河川公園」に集い、日頃の練習の成果を発揮して、好プレー、珍プレーの続出の交流会となりました。

財 務 部

〈財政課関係〉

平成24年5月30日から平成24年8月20日までの工事等発注状況（500万円以上）は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※ 500万円以上（消費税含む）			
平成24年5月30日～平成24年8月20日			
工事名（業務名）	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
行政評価システム構築・導入支援業務	H24.8.13	6,300	(株)日本能率協会コンサルティング
総務部 1件		6,300	
クリーンリサイクルセンター2号炉乾燥ストーカ交換工事	H24.6.28	10,237	エスエヌ環境テクノロジー (株)東京支店
市民生活部 1件		10,237	

薬局用地整備工事	H24. 6. 8	7, 140	(有) 工藤設備工業所
ケアタウンたかのす屋根修繕工事	H24. 6. 13	5, 775	(有) 相馬板金工業所
住民健康情報システム更新業務委託	H24. 6. 29	10, 479	(株) アイシーエス 秋田支店
健康福祉部 3件		23, 415	
下水道事業変更認可設計業務委託 (鷹巣処理区)	H24. 6. 8	5, 250	(株) 日水コン秋田事務所
橋梁点検業務委託	H24. 6. 21	22, 050	柴田工事調査(株) 北秋田営業所
舗装復旧工事 (鷹巣処理区その3)	H24. 6. 21	6, 793	(有) 丸栄建設
舗装復旧工事 (鷹巣処理区その4)	H24. 7. 5	16, 275	佐藤建設(株) 北秋田営業所
阿仁合地区簡易水道導水施設改良工事	H24. 7. 6	12, 810	大館桂工業(株)
舗装補修工事 (市道 大堤～昭和線)	H24. 7. 19	8, 757	(有) 丸栄建設
測量設計業務委託 (市道 七日市～松沢線)	H24. 7. 19	7, 245	技苑コンサル(株)
橋梁補修詳細設計業務委託 (新田目橋)	H24. 7. 19	7, 140	(株) 協和コンサルタンツ秋田営業所
排水維持工事 (市道 堂ヶ岱～藤株線)	H24. 7. 19	5, 428	(有) 千葉建設
舗装維持工事 (市道 米代町～西中岱線)	H24. 8. 2	12, 894	佐藤建設(株) 北秋田営業所
サンコープラスなかたい住宅外壁改修工事	H24. 8. 2	7, 770	(株) 佐藤庫組
明田団地外壁改修工事	H24. 8. 2	5, 880	金田工務店
建設部 12件		118, 292	
史跡伊勢堂岱遺跡環境整備実施設計業務委託	H24. 6. 21	10, 815	(株) 歴史環境計画研究所
米内沢小学校体育館改修工事	H24. 7. 5	12, 915	(有) 米広組

鷹巣南小ランチルーム改修工事	H24. 7. 5	6, 405	成田工務店
前田公民館建設工事	H24. 7. 19	64, 344	(有) 米広組
合川中自転車置場改修工事	H24. 7. 23	7, 560	(有) 菊地技建
北秋田市交流センター エレベーター改修工事	H24. 7. 30	13, 440	三菱ビルテクノサービス (株) 東北支社
史跡伊勢堂岱遺跡環状列石保存処理業務委託	H24. 8. 14	7, 995	(株) トリアド工房
教育委員会 7件		123, 474	
合計 24件		281, 718	

<税務課関係>

平成 24 年度市県民税と国民健康保険税の当初賦課額及び納税義務者数(被保険者数)については、下記のとおりとなっております。

1. 平成 24 年度市県民税当初賦課状況について

区 分	賦 課 額		
	普通徴収	特別徴収(給与)	計
納税義務者数	6, 155 人	9, 051 人	15, 206 人
市 民 税	280, 037, 500 円	688, 526, 700 円	968, 564, 200 円
県 民 税	185, 396, 500 円	457, 100, 900 円	642, 497, 400 円
合 計	465, 434, 000 円	1, 145, 627, 600 円	1, 611, 061, 600 円

2. 国民健康保険税の当初賦課額状況について

世帯数 6,198 (一般世帯数 5,801 世帯、退職世帯数 397 世帯)

被保険者数 10,089 人 (一般被保険者数 9,495 人、退職被保険者数 594 人)

	賦 課 額		
	普通徴収	特別徴収	計
一般医療分	368,855,054 円	65,351,691 円	434,206,745 円
一般支援分	64,860,197 円	10,609,063 円	75,469,260 円
一般介護分	48,999,898 円	15,349 円	49,015,247 円
退職医療分	49,035,917 円	43,938 円	49,079,855 円
退職支援分	8,364,733 円	9,807 円	8,374,540 円
退職介護分	13,640,101 円	6,052 円	13,646,153 円
合 計	553,755,900 円	76,035,900 円	629,791,800 円

市民生活部

〈生活課関係〉

7月5日、国道105号の阿仁比立内地区において、住民ボランティア、北秋田地域振興局、北秋田警察署、市役所、産業廃棄物協会等で構成された「美しいふるさと北秋田クリーンアップキャラバン隊」で不法投棄廃棄物を回収し、北秋田市内の環境美化に努めました。

東日本大震災に係る災害廃棄物の広域処理については、7月31日に岩手県野田村の破碎選別施設を視察し、可燃物受入れの可能性を検討してきたところではありますが、8月7日の「新規調整は行わない」という環境省の発表を受け、秋田県も8月9日、県内の試験焼却を実施した3市2事務組合で対応する方針を示したことから、当市の受入れは中止することにしました。

空間放射線測定については、4月以降は月1回実施し、広報やホームページで公表しておりますが、市内7地点の空間線量は秋田県内の通常レベル以内となっております。

第1回北秋田市廃棄物減量等推進審議会を8月21日に開催し、北秋田市一般廃棄物処理基本計画書案の審議をお願いしたところであります。市民からの意見も聞きながら、成案とする予定です。

8月1日から8月10日まで、夏の交通安全運動を実施しました。期間の初日には、「ルート7めざまし大作戦」として、北秋田警察署、交通安全協会、交通安全母の会など約80人が参加し、通行車両の運転手に啓発品を手渡し、安全運転を呼びかけました。

コミュニティ助成事業については、鷹巣祇園太鼓振興会の太鼓購入で、児童、生徒の底辺拡大と、地域の行事への積極的な参加で地域の活性化が図られております。また、上杉自治会のLED灯具の更新では、地域内の犯罪を未然に防ぐなど、安全で安心な環境づくりが整備されました。

防犯街灯設置補助金については、自治会等の維持管理費の軽減と環境への配慮から、LED化を促進するため、補助金要綱を見直しのうえ改正したので、今後、各自治会等へ啓発してまいります。

消費生活相談業務については、4月から8月末までの相談件数は32件で、訪問販売・通信販売など無店舗による販売に関する相談が半数を占めております。継続している案件が3件あり、解決に向け引き続き積極的に支援に努めてまいります。

<市民課関係>

7月9日から外国人住民に係る住民基本台帳制度がスタートしました。

これにより、外国人住民も住民基本台帳制度の対象となり、市区町村において「住民票」が作成され、住民票の写しや交付による居住関係の公証や各種行政サービスの基礎として利用されます。

平成24年7月末現在の住民登録者数は、36,273人（内外国人165人）で、その内訳は男16,944人（同14人）、女19,329人（同151人）、世帯数は14,516世帯（内外国人を含む世帯159世帯）となっております。

一般旅券（パスポート）の交付件数は、平成24年4月から平成24年7月末現在まで165件となっております。

国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療については、次のとおりとなっております。

1. 前期高齢者受給者証の交付状況

（8月1日現在）

区分	現役並所得者	一般	低所得者（非課税）		計
			低Ⅱ	低Ⅰ	
交付者数	56	1,143	839	179	2,217

2. 後期高齢者医療

1) 被保険者証の交付状況について

(8月1日現在)

交付者数	7,852	内障害認定者	235
------	-------	--------	-----

3. 福祉医療

1) 受給者証（通称：マル福）の交付状況について

(8月1日現在)

法別	年齢	受給対象要件	人数
74	0歳～小6	幼児及び小学生で所得が基準内で住民税非課税世帯	498
	0歳	幼児で所得が基準内で住民税課税世帯	
80	0歳～小6	幼児及び小学生で所得が基準外	74
	中学生	市単独分、所得制限なし	728
81	1歳～小6	幼児及び小学生で所得限度内で住民税課税世帯	1,762
75	0歳～18歳	母子家庭の子	348
76	0歳～18歳	父子家庭の子	85
72	65歳～74歳	身障手帳4～6級所持者	140
73	0歳～74歳	身障手帳1～3級又は療育手帳A所持者	589
77	75歳以上	身障手帳4～6級所持者	469
78	65歳以上	身障手帳1～3級又は療育手帳A所持者	1,046
計			5,739

※ 乳幼児については、法別で区分されているが受給者負担はない。（無料）

健康福祉部

〈福祉課関係〉

第62回社会を明るくする運動を、7月19日に開催いたしました。街頭パレードは、鷹巣小学校「金管バンド部」を先頭に、約320名の各関係機関・団体が参加し、家庭、職場、地域社会へ、犯罪や非行の防止を訴えました。市民集会では、法務大臣メッセージの朗読、記念品等の贈呈、秋田県推進員会優秀賞を受賞した合川東小学校佐藤碧衣（あおい）さんの作文発表、最後に秋田北鷹高校吹奏楽部の演奏で幕を閉じております。

平成24年度北秋田市戦没者追悼式を、8月31日北秋田市文化会館において開催いたしました。関係者並びに遺族会員280名出席し、北秋田市関係戦没者1,700名余りの方々に対し黙とう・献花を行ない、ご冥福をお祈りしました。

各保育園では、7月、8月に恒例の「夏まつり」を各保育園保護者会等と共催企画し、多くの皆さんが参加して保育園児と地域の交流が図られました。

虐待防止等総合支援地域協議会は8月7日に開催し、子ども・障がい者・高齢者それぞれの関係機関が情報の共有と連携を図りながら虐待やいじめの防止、早期発見及び早期対応に取り組むことを協議しました。

児童扶養手当等の現況届については、8月1日から31日まで、対象者306名の現況面接審査を実施し、申請・更新の手続きを行いました。

市の指定管理施設である「フードセンターたかのす」と「もろびこども園」は、指定管理期間が平成25年3月までとなっているため、市広報・市ホームページを通して7月2日から募集を開始、7月17日には、指定管理者選定委員8人に委嘱状を交付し、同日に募集に伴うそれぞれの施設の現場説明会を行っております。

<高齢福祉課関係>

安心して暮らせる地域づくりを推進するため、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、障害を含め健康に不安を抱える方に「救急医療情報キット」を7月2日から配布しております。

「救急医療情報キット」は、救急および緊急時に迅速に支援が行えるよう、緊急連絡先やかかりつけ医などの情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管することで、万一の場合に備えることを目的としており、8月20日現在、市内527世帯に地域民生委員等のご協力をいただきながら配布しております。

市の指定管理施設である「軽費老人ホーム大野台エコーハイツ」、「合川高齢者生活支援施設」、「老人憩いの家 ことぶき荘」は、指定管理期間が平成25年3月までとなっているため、市広報・市ホームページを通して7月2日から募集を開始、7月17日には、指定管理者選定委員8人に委嘱状を交付し、同日に募集に伴うそれぞれの施設の現場説明会を行っております。

高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画で、平成24年度に1事業所を整備予定としていた地域密着型認知症対応型共同生活介護事業所（認知症グループホーム）について、整備計画の公募をしたところ4法人から整備の申請がありました。市では高齢福祉・介護保険事業運営委員会からの審査選考の答申を受けて、社会福祉法人芳徳会を運営予定事業者として選定しました。同法人では建設準備が整いしだいで施設整備に着手することになっております。

地域支援事業における二次予防事業対象者把握事業については、65歳以上の調査対象者約10,438人に対してアンケート方式の基本チェックリストを配布しております。7月31日現在6,604人から返信があり、回収率64.4%となっております。その中で要介護状態となるおそれのあると認められた方については、通所型・訪問型介護予防事業への参加を勧めております。

包括的・継続的支援事業については、地域高齢者を支援するためのネットワーク作りに向けた、地域ケアネットワーク懇談会を7月26日に栄地区で開催し、自治会関係者や地域の関係団体等

と情報交換しながら高齢者等の見守りなど、その連携方法などについて意見を交換しました。

また、毎年、市内の介護支援事業所等に勤務されている従業員の資質向上を目的として開催しております研修会を8月2日に北秋田市交流センターで開催し、「高齢者の権利擁護」をテーマに80人の参加を得て、法テラス秋田法律事務所の藤原弁護士より法制度を分かりやすく解説いただきました。

ひまわりの家の開設20周年記念事業として企画しました「ちびっこカラオケ大会」が8月11日に開催され、5組のちびっこが自慢の歌を披露下さいました。メイン事業については10月27日と28日を予定し準備を進めております。

<医療推進課関係>

北秋田市地域医療連携センター運営協議会については、7月25日に第1回目を開催しました。協議の内容は、本年度の事業計画とサービス提供における困難事例の検証を行っております。

<診療所関係>

4月から7月までの市立3診療所の外来患者数については、次のとおりです。

阿仁診療所では、内科3,788人で前年同期対比77人(2.1%)の増、外科4,027人で前年同期比331人(9%)の増、歯科1,259人で前年同期比178人(12.4%)の減となっております。次に、合川診療所では、4,944人で、前年同期対比722人(12.7%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科6,241人で前年同期比2,747人(30.6%)の減、小児科524人で前年同期比104人(16.6%)の減、整形外科1,577人で前年同期比297人(15.8%)の減、脳血管外科371人で前年同期比207人(35.8%)の減、心臓血管外科90人で前年同期比9人(9.1%)の減となっております。

今後も、地域住民の健康を守るため安定した診療所運営に努めてまいります。

<健康推進課関係>

市民の健康を、がんなどから予防するために実施している成人検診事業については、森吉、阿仁、合川、鷹巣の4地区において個別医療機関方式、国保ドック方式を除き8月8日で終了しました。

集団検診の受診状況については、特定健康診査2,018人、一般健康診査62人、後期高齢者健康診査1,095人となっております。

各種がん検診等については、胃がん検診2,079人、大腸がん検診3,637人、肺がん等検診3,515人、喀痰検査75人、前立腺がん検診1,150人、肝炎ウイルス検診12人、子宮頸部がん・

卵巣腫瘍検診 594 人、乳がん検診 634 人、骨そしょう症検診 431 人の方々が受診されております。

また、特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は 225 人、積極的支援対象者は 69 人となっております。特定保健指導に入っております。

歩いて市民の健康づくりを図る市民ウォーキングの 2 回目である「杜のウォーク」については、6 月 27 日に北欧の杜公園内を歩く 4 キロ・8 キロコースに、100 人が参加し、心地よい汗を流しております。3 回目の「スカイウォーク」（空港緑地公園）は 9 月 18 日の開催を予定しております。

母子保健事業については、乳児と中学生のふれあいを目的として「思春期ふれあい体験事業」を 7 月 31 日と 8 月 9 日に 2 回実施し、阿仁中学校の 3 年生 21 人と鷹巣南中学校の 3 年生 19 人が参加しました。乳児と直接ふれあうことで、感動的な体験学習が推進されております。

食育推進事業については、体験学習型の食育探健隊（幼児対象のキッズコース・小学校 1 年生対象のジュニアコース）を 7 回予定し、これまで 4 回の実施で 73 人の参加がありました。今後とも関係機関と連携をとり、幼少期からのよりよい食習慣の定着を図ってまいります。

献血実施状況については、7 月末現在で全血献血 259 人となっております。

産 業 部

〈農林課関係〉

今年の水稲は、豪雪と低温により田植え期が遅れ、生育が心配されましたが、その後の高温傾向により例年同時期に出穂しております。今後は適期刈り取り等の指導を関係機関と一緒に進んで行い、安全・安心な北秋田産米の収穫に取り組んで参ります。

きゅうり、トマトの青果物等については、集荷量は平年より若干多いものの、今夏の高気温の影響等により、消費地の購買意欲が落ちていることもあり、価格が若干下落傾向となっております。

福島第一原発事故に伴う放射性物質検査については、秋田県が「出荷制限指示対象自治体の隣接自治体」で有ることから、今年度も県が実施しております。北秋田市地区においては、5 月にわらび、ねまがりたけ、6 月にはみず、阿仁川のアユの検査が行われ全て不検出（測定限界値以下）となっております。

米については、今月中旬より旧市町村単位（69 箇所）で行われ、北秋田市では 4 箇所が検査対象となります。昨年も不検出であり今年の北秋田市地区の検査品目すべて不検出のことから、今年の米についても不検出を確信しております。

2つの市営牧場の管理であります。春の入牧以来、大きな事故もなく順調に経過しております。なお、鷹巣牧場については、老朽荒廃化した草地を緊急かつ計画的に整備するため、平成24年度草地畜産基盤整備事業に申請したところ、5月21日付けで実施計画の樹立地区として選定になり、現在、実施計画を策定中です。計画では、平成24年度測量設計、25年度から草地の造成・整備改良工事（面積15.9ha）を行い平成27年度完成予定となっております。

7月15日から16日発生の豪雨災害については、小阿仁川及び米代川の増水により管内の13haあまりが冠水しましたが、冠水時間が短く被害が最小限に留まっております。

農地・農業施設災害は、田2箇所、農道2箇所、農業用排水路11箇所、合計15箇所が国庫補助事業の査定を受け順次復旧事業を実施する予定であります。

次に林業関係についてですが、森林の持つ意義や森林づくりの重要性・必要性、また林業に理解を深め森林の大切さを感じてもらうことを目的に「第5回東北チェーンソーアート競技大会」が7月14日から15日「北欧の杜公園」において開催され、県内外から20名の選手参加があり成功裡に終了しております。

7月15日から16日の豪雨による林道災害については、3路線4箇所を災害復旧事業査定に向け作業中であります。また、小規模災害については、随時復旧に努めております。

有害駆除については、例年になく人家近くへの出没が多く、7月25日には作業小屋に熊が入り緊急防除体制をとりました。8月16日現在、鷹巣地区3頭・阿仁地区2頭・森吉地区2頭、合川地区2頭、合計9頭を駆除しております。これからも冬眠するまでの間、振興局・警察・猟友会との連絡を密にし、市民の安心・安全を図ってまいります。

<商工観光課関係>

緊急雇用創出事業については、県の基金事業を活用し13事業、40人を雇用しています。

また、秋田県優良中小企業者表彰が行われ、電気通信機部品製造・(株)テーエムシー（代表取締役 伊藤公夫、従業員106人）が表彰を受けました。

中心市街地の賑わい創出を目的として、7月14日に「スーパー軽トラ市・ハイスクールインキュベータ事業」が鷹巣駅前通りから鷹巣銀座通りで開催され、地元事業所を中心とした軽トラック等が多数並んだほか、秋田北鷹高校の生徒による商品の販売を行い、大勢の家族連れで賑わいました。

特産品事業については、8月7日に「提案公募型特産品活性化推進事業プレゼン審査会」が行われ、あきた雑穀村の雑穀パフの商品化事業が認定を受けました。

アンテナショップ事業については、7月2日と3日の2日間にわたり「北秋田市特産品夏の新作フェア」が、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合イベント会場で行われ、市内4事業所による特産品の販売と市の観光PRを行い、大勢の人出で賑わいました。

バター餅については、6月29日商標デザインを決定し、特許庁に登録申請を行いました。7月23日には「日本バター餅協会設立総会」が行われ、規約・役員・事業計画等が承認されたほか、最後に「バター餅の里」を宣言しました。

観光振興関係については、7月7日に第21回米代川花火大会が開催され、大勢の見物客のもと、割物花火や色とりどりの連射花火などがダイナミックに夜空を焦がし、光と音のショーに酔いしれました。

7月15日に第20回合川あじさいまつりが翠雲公園で開催され、市内外から訪れた家族連れが9種類約2,500株の見頃を迎えたあじさいや各種イベントなどを楽しみました。

7月29日に森吉山ダム四季美湖夏まつりが、広報館前をメイン会場に行われ「森吉四季美湖」をはじめ森吉山麓の自然環境を活用し、地域活性化につなげようと地域住民と行政が協力し、実現に向けた活動に取り組んでいます。

8月7日に第26回森吉山麓たなばた火まつりが阿仁前田河川公園を会場に開催され、地域の活性化と伝統芸能継承の為にたくさんのイベントを大勢の見物客が楽しみました。

8月7日から10日にかけて市長が台湾を訪問し、北秋田市の観光DVDを用いて大館能代空港を窓口とした、秋田内陸線、森吉山、マタギ文化などをメニューに取り入れた観光ルートを積極的にPRし、国際チャーター便の運航と台湾からの観光客の誘客を目的にトップセールスを行いました。

8月14日に第41回合川まどび、第32回合川ふるさとまつりが合川橋付近と健康広場にて開催され、合川太鼓保存会による「呼太鼓・合川太鼓」、婦人会・中学生による「通り踊り」、仮装で踊る「タント節」、スペシャルステージなど夏の夜を楽しみました。

8月16日は伝統の第50回阿仁の花火大会と灯籠流しが阿仁河川公園で開催され、大勢の見物客が灯籠の光と夜空の花火が織りなす幽玄の世界に浸りました。

8月26日には、第13回北秋田市長杯森吉山ローラースキー大会が阿仁地区の市道荒瀬川線をコースに行われ、小学生から高校生まで参加し、残暑厳しい中、ゴールめざしてタイムを競いました。

8月29日と30日に大阪府豊中市において「大阪国際空港就航都市サミット」が開催されました。これは現在休航中の空港も含む全国32空港の所在地の自治体が一堂に会して、就航都市間の同士の交流のあり方を話し合い、相互の地域力の活性化と発展に向けたきっかけとするものであります。北秋田市でも空港所在地の自治体として、防災面はもとより北東北地域の窓口として、現在休航状態となっている大阪便が就航することによるメリットを大いにPRしてきました。

建設部

<都市計画課関係>

住宅リフォーム緊急支援事業については、8月末で交付決定件数311件、交付決定額45,269千円、対予算比約75%となっております。昨年の同時期と比べて件数で約16%増、金額では約17%増で、依然として高い需要があるものとみられます。

市営住宅整備事業については、南鷹巣団地建替えに伴う一部移転敷地で旧鷹巣小学校舎の解体工事に着手しました。

市営住宅の維持管理については、明田団地、サンコーポラスなかない住宅の劣化した外壁の改修工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めております。

<建設課関係>

社会資本整備総合交付金事業については、大野台幹線舗装新設工事が完成し、大堤～昭和線ほか1件の舗装補修工事、奥見内橋ほか6件の橋梁点検・橋梁補修詳細設計業務委託、前山橋ほか1件の橋梁補修工事を発注しております。

道路新設改良事業については、七日市～松沢線測量設計業務委託、大町～川戸沼線道路(歩道)改良工事を発注しております。

道路・側溝・舗装等維持工事については、大沢～李岱線ほか3件が完成し、宮ノ下線ほか8件を発注しております。

災害復旧事業については、今泉沢線道路災害復旧工事が完成し、7月15日から17日の梅雨前線豪雨による坊川沢川ほか8件の河川・道路災害復旧工事の災害査定に向けた準備を進めております。

<上下水道課関係>

簡易水道事業については、東地区簡易水道第1取水場テレメータ取替工事、赤坂配水場ポンプ取替工事、阿仁合地区簡易水道導水施設改良工事、七座地区簡易水道配水流量計更新工事、小猿部地区簡易水道吉野配水池水位計設置工事、桂瀬地区送・配水管移設工事6件を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、綴子字柳中地内の面整備工事1件、脇神字平崎上岱地内の舗装復旧工事1件が完成し、下水道事業変更認可設計業務委託1件を発注しております。

消防本部

〈常備消防関係〉

5月から7月末までの火災、救急等の発生出場状況については、火災は4件で建物火災1件、林野火災1件、車輛火災1件、その他火災1件となっております。前年同期比1件の増であり、林野火災の増加によるものです。

救急出場については336件で搬送人員は326人となっております。前年同期比では16件の減で5人の増となっております。種別では急病196人、一般負傷48人、交通事故43人、その他20人となっております。また、救助出場は11件で11人を救出しており、前年同期比11件の減となっております。

7月26日に行われた第41回秋田県消防救助技術訓練大会において、応用登はん競技で長谷川裕也・佐藤伸秋チームが1位となり、8月7日に東京都で行われた第41回消防救助技術全国大会に秋田県代表として出場しております。

住宅用火災警報器の設置促進については、5月・6月を強調月間として土曜日、日曜日に消防職員による戸別訪問を実施しております。また6月9日から7月1日までカップパ寿司鷹巣店において土曜日・日曜日にテーブルの皿に広報旗を載せ設置促進に努めております。

〈非常備消防関係〉

北秋田市消防団消防訓練大会が7月8日、合川健康広場で開催され日頃の訓練成果を競い合いました。また、婦人消防協力隊の炊き出し訓練を併せて行い、消防団員・婦人消防協力隊333人が参加しております。

7月22日秋田県消防協会大館北秋田支部主催の消防訓練大会が上小阿仁村村民グラウンドで行われ、規律訓練の部で鷹巣第4分団が2位、自動車ポンプ操法の部で合川機動分団が3位と、これまでの訓練の成果を遺憾なく発揮しました。

教育委員会

〈総務課関係〉

各小・中学校工事関係は、雪害、風害による破損個所の補修や改修を優先的に進めてまいりましたが、その関係工事も残すところ僅かとなっております。現在はその他今年度計画されている改修工事等順次進めております。また、米内沢小学校関係では校舎と並行して建設してまいりま

したプールの移設工事も6月末日をもって完成し、児童達も夏休み中、連日水泳を楽しんでおります。校舎の本体工事については現在、約80%の進捗となっており、9月からは太陽光発電機器の設置工事も着手いたします。

あきたリフレッシュ学園、一学期（4月24日～7月19日）には12人の児童、生徒が利用しました。二学期は8月20日から始業しております。

<学校教育課関係>

長い夏休みも終了し、各小・中学校では8月27日から一斉に2学期がスタートしております。爽やかな秋を迎え、児童生徒の安全・安心に留意しながら、学習に学校行事に、部活動に充実した活動を送ることができるよう配慮して参ります。

今年度もこれまで部活動の各種大会では、市内の児童生徒が大活躍しております。

6月、全県交通安全子ども自転車大会が秋田市で開催されました。昨年に引き続いて鷹巣南小学校が優勝を飾ったほか、個人の部で梅原琢也さん(6年)が優勝、6位までを鷹巣南小学校で独占しました。8月には東京都で全国大会が行われ、団体17位と十分に練習の成果を発揮しました。

7月、全県少年少女陸上競技大会が行われ、6年女子100mで成田萌さん(綴子小6年)が昨年に引き続いて1位に輝きました。第61回全県中学校総合体育大会では、ソフトテニス男子団体が森吉中学校が3位、男子個人で西根一輝・金井京太郎(いずれも森吉中3年)組が優勝を飾りました。バレーボールでは男子で鷹巣中学校が優勝、女子で鷹巣南中学校が3位とアベックで東北大会出場を勝ち取りました。陸上競技男子共通3000mでは松尾淳之介さん(鷹巣中3年)が全国標準記録を突破し、1年女子1500mでの藤田正由加さん(鷹巣中1年)といずれも1位に輝きました。

全日本吹奏楽コンクール県北地区大会では、鷹巣中、鷹巣南中、森吉中、合川中の4校が、全県大会では鷹巣南中学校が金賞を受賞しました。

8月には、外国語指導助手(ALT)の辞令交付式が行われ、継続して任用される2名のほか、新たに来日したショウ トッド リチャード、モリス ラッセル フランクリン、リーゼンバーク ジョナサン エドワードの3名に辞令が交付されました。配属される学校の児童生徒と一緒に英語の学習や活動に取り組みます。

<生涯学習課関係>

中央公民館外壁モルタル剥離による落下事故について、7月6日午後1時過ぎに2階トイレ部分の外壁の一部(幅約60cm、高さ40cm、厚さ約5cm)が剥がれ落ち、正面玄関のスロープの屋

根を直撃した後、駐車場に止めていた普通自動車に当たり、フロントの一部を損傷しました。車輛損害額は、59,325 円で修繕は 7 月 28 日に終了しております。

また、外壁の剥離した部分と落下したモルタル塊の状況から、他の箇所も同様な状態が考えられることから、劣化検査を実施しました。その調査に基づき、8 月 10 日に応急工事は終了しております。

外壁に異常が見られる部分の改善と、外壁材の剥落を防止する工事も発注準備を進めております。

平成 24 年度北秋田市成人式は、8 月 15 日、北秋田市文化会館を会場に開催されました。本年度の対象者は 388 人で、そのうち 301 人が出席し、恩師をはじめ関係者からの激励を受け、成人としての誓いを新たにしていました。

前田公民館については、7 月 19 日に工事契約を締結しました。完成は 12 月中旬を予定しています。

第 3 回目となるアマチュアバンドの祭典「音祭」が 7 月 29 日、文化会館で行われました。市内外から社会人・高校生バンドグループ 10 組を始め、ダンスグループ等にも出演していただき、館内を盛り上げておりました。また、ロビーや屋外では出店があり、訪れた人たちは、お祭りムードを楽しみました。

8 月 26 日、第 7 回北秋田市民俗芸能大会が文化会館で開催されました。

今回は、市内の 3 団体と国際教養大学地域環境センターにも協力していただき、観客は郷土色豊かな芸能に魅了されました。

<スポーツ振興課関係>

6 月 28 日と 7 月 5 日の 2 日間、大阿仁支所ホール及び阿仁体育館に置いて開催された、軽スポーツ教室に延べ 27 名が参加し、高齢者の方々が体力に合わせながらのゲームで楽しく汗をながしました。

7 月 11 日と 18 日、25 日の 3 日間、鷹巣体育館において開催された、8 人制バレーボール教室には、のべ 35 名の方々が参加し競技形式の練習をとりいれながら体力向上に努めました。

7 月 27 日から 31 日の 5 日間、第 39 回日独スポーツ少年団同時交流事業が北秋田市で開催され、ドイツスポーツユース（地域青少年スポーツクラブ）より男女 7 名（1 名指導者）が訪れました。ドイツ団一行は、大太鼓の里にて世界一の太鼓見学や太鼓打ち体験を行い、秋田北鷹高校との交流では、生徒との意見交換会をしたほか、弓道・剣道・書道・茶道などを体験しました。一行は、民泊を引き受けて下さった家族との交流により日本文化や生活様式を体験し、最終日前日、太平湖・小又峡トレッキングと温泉を楽しみ、森吉山妖精の森にて民泊家族とのさよならパーティーを実施し、翌日無事盛岡に向かいました。

8月9日に合川体育館において開催された親子ふれあいミニバスケットボール教室に42名が参加し親と子の絆により楽しく運動し、さわやかな汗をながしました。